

## 令和5年度 特別支援学校寄贈物品 使用状況報告書【1年目】

P T A名	静岡県立藤枝特別支援学校 焼津分校 P T A					
学 校	対 象	<input type="checkbox"/> 視覚障害	<input type="checkbox"/> 聴覚障害	<input checked="" type="checkbox"/> 知的障害	<input type="checkbox"/> 肢体不自由	<input type="checkbox"/> 病弱
	設 置 部	<input type="checkbox"/> 幼稚部	<input type="checkbox"/> 小学部	<input type="checkbox"/> 中学部	<input checked="" type="checkbox"/> 高等部	
	全校児童・生徒数	48名				

### 1. 使用状況

寄贈物品名	バスケットボールユニフォーム
使用学年及び人数	高等部1～3年 バスケットボール 部員 14名
使用頻度	週1～2回
使用状況	<p>・対外試合では、第25回静岡県障害者スポーツ大会に焼津分校から男女各1チームが参加した。全員が新しいユニフォームを着用して、試合に臨むことができた。</p>
物品の使用による変化や効果	<p>今まで、長年使用したユニフォームを着用していたが、枚数が足りず、大会の試合もビブスを着用して補っていた。今回ユニフォームをいただいたことで、全員が新しいユニフォームを着用して試合に出られるようになり、チームの一体感や、競技に対するモチベーションが高まり、良いプレーにつながった。</p>
今後の活用の見通しや課題	<p>全員が新しい同じユニフォームを身につけることで、生徒のモチベーションを高めることができた。今後も、大会での試合でユニフォームを着用することで、仲間との一体感や士気を高め、バスケットボールの楽しさを生徒が味わえるようにしていきたい。</p>
その他希望や所感など	<p>高等部で友達と揃いのユニフォームを着て、バスケットボールに励んだ経験・思い出が、卒業後もスポーツに親しみ、余暇を楽しむ生活につながると感じている。</p>

## 2. 活用の様子

### ○第25回静岡県障害者スポーツ大会 わかふじスポーツ大会



女子試合の様子



男子試合の様子



試合後の集合写真